



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年2月3日

日清紡

(コード番号: 3105 東・大・名・福・札)

(URL <http://www.nisshinbo.co.jp>)

代表者 役職名 取締役社長 指田 禎一

問合せ先責任者 役職名 常務取締役

経理本部長 鶴澤 静 (TEL: (03)5695-8846)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 連結(新規)11社、持分(新規)14社(除外)1社

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (単位: 百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	196,918	8.5	7,710	7.3	10,467	15.5	8,368	43.4
17年3月期第3四半期	181,545	8.3	7,188	24.2	9,066	42.4	5,837	149.4
(参考)17年3月期	243,421		9,651		11,827		8,199	

	1株当り四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 り四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	40 32	-
17年3月期第3四半期	28 12	-
(参考)17年3月期	39 03	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当り株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	497,893	265,952	53.4	1,281 48
17年3月期第3四半期	367,908	221,021	60.1	1,064 36
(参考)17年3月期	370,168	222,771	60.2	1,072 54

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	101,512	3,709	6,055	6,671
17年3月期第3四半期	104,392	4,536	5,176	5,255

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	363,731	246,138
17年3月期第3四半期	287,186	205,034

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日まで)の連結業績につきましては、売上高は、繊維事業の国内販売が引き続き減少傾向にあったものの、新規連結子会社として新日本無線㈱の売上高が加わったことなどにより、196,918百万円(前年同期比8.5%増)と増収となりました。経常利益は受取配当金の増加などにより10,467百万円(前年同期比15.5%増)と増益となりました。第3四半期純利益は、特別損失に連結調整勘定償却額575百万円、事業再開費用436百万円など、合計1,438百万円を計上した一方、特別利益に投資有価証券売却益4,885百万円など合計5,333百万円を計上した結果、8,368百万円(前年同期比43.4%増)と増益となりました。

〔繊維事業〕

低価格志向と二次製品を中心とした海外生産シフトの進行から、国内販売は依然として減少傾向が続いており、ブラジル、インドネシアの海外子会社は業績好調であったものの、売上高は概ね横ばいとなりました。営業利益は、海外子会社の好調、CHOYA㈱の収益性改善、高付加価値商品の拡販などから増益となりました。

この結果、売上高は60,731百万円(前年同期比0.1%減)、営業利益は939百万円(前年同期比119.6%増)となりました。

〔ブレーキ製品事業〕

国内売上高は、国内の自動車生産が前年同期比微増であったことから前年同期比横ばいでありましたが、鋼材、石油製品等の原材料値上の影響を受け減益となりました。一方自動車生産が引き続き好調なタイ、韓国、米国の海外子会社は販売増から増収・増益となりましたが、米国の子会社につきましてはビッグスリーの不振などの影響により、計画に対しては厳しい状況が続いています。

A B S製品は持分法適用会社であるコンティネンタル・テベス㈱への営業移管が進み減収、減益となりました。

この結果、ブレーキ製品事業全体では、売上高は42,134百万円(前年同期比2.8%増)、営業利益は4,226百万円(前年同期比13.1%減)となりました。

〔紙製品事業〕

洋紙はファインペーパーの印刷用紙が堅調に推移し、電報用紙も受注好調であったことから増収・増益となりました。

家庭紙は差別化商品の拡販に注力したものの、製品単価の下落が著しく出荷数量は微増となったものの減収・減益となりました。

この結果、売上高は21,481百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は1,176百万円(前年同期比6.1%減)となりました。

〔化成製品事業〕

ウレタン製品は高付加価値製品の拡販及び大型工事物件の受注に注力し前年同期比増収となりましたが、原料高による採算悪化から減益となりました。プラスチック成形加工品は国内はO E M製品の打ち切りによる売上減少・原料高などのコストアップにより採算が悪化していますが、タイ、中国の海外子会社はアッセンブリ品の拡販などから増収・増益となりました。

この結果、売上高は26,964百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益は574百万円(前年同期比4.1%減)と増収・減益となりました。

〔エレクトロニクス製品事業〕

当下期より新日本無線㈱が新たに連結対象子会社に加わったため〔その他事業〕から区分して表示しております。売上高は26,175百万円(前年同期比116.4%増)、営業利益は233百万円(前年同期は171百万円の損失)と増収・増益となりました。

〔不動産事業〕

都内に分散所有していた賃貸マンションの売却、賃貸建物の一部に修繕費用が発生したことにより、売上高は3,555百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益は1,952百万円(前年同期比5.6%減)と減収・減益となりました。

〔その他事業〕

メカトロニクス製品は自動車関連向専用機及び太陽電池関係製造設備の出荷増等から増収、増益となりました。

燃料電池部品は家庭用燃料電池の出荷が始まったことにより、また機能化学品は徳島工場の新プラント立ち上げによりそれぞれ増収となりましたが、収益に寄与するには至っておりません。またP D Pフィルター事業から撤退したことにより、減収となりましたが赤字幅は縮小しました。

この結果、売上高は15,875百万円(前年同期比5.4%減)、営業損失は850百万円(前年同期は946百万円の損失)となりました。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は、前期末と比較し127,725百万円増加し497,893百万円となりました。新日本無線㈱の新規連結による増加が主たる理由であります。保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加も寄与しております。

株主資本は、その他有価証券評価差額金の増加35,718百万円等により、前期末比43,180百万円増加しましたが、株主資本比率は新日本無線㈱の新規連結により60.2%から53.4%と6.8%下落しました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当り予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	274,000	12,500	10,000	48 18

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年11月15日の中間決算時に公表しました18年3月期個別業績予想、及び平成17年12月9日に公表しました18年3月期連結業績予想を今回修正しております。なお、修正の概要につきましては別途発表の「特別損益の発生及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照願います。

(参考2) 平成18年3月期の個別業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当り年間予想配当金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	137,000	8,100	6,400	5 00	10 00

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

四半期連結損益計算書

日清紡

(単位：百万円)

	当第3四半期 自 17. 4. 1 至 17.12.31	前第3四半期 自 16. 4. 1 至 16.12.31	増 減	前 期 自 16.4. 1 至 17.3.31
売 上 高	196,918	181,545	15,372	243,421
売 上 原 価	162,501	150,943	11,557	202,751
販売費・一般管理費	26,706	23,413	3,293	31,017
営 業 利 益	7,710	7,188	521	9,651
営 業 外 収 益				
受取利息・配当金	1,886	1,364	522	1,631
連結調整勘定償却額	-	31	31	44
持分法による投資利益	1,194	1,355	160	1,748
雑 収 入	674	329	345	405
計	3,756	3,080	675	3,830
営 業 外 費 用				
支 払 利 息	829	783	46	981
雑 損 失	169	419	249	672
計	999	1,203	203	1,653
経 常 利 益	10,467	9,066	1,401	11,827
特 別 利 益				
固定資産売却益	388	29	358	1,949
投資有価証券売却益	4,885	734	4,151	1,979
厚生年金基金代行返上益	-	5,278	5,278	5,278
そ の 他	59	-	59	268
計	5,333	6,043	709	9,476
特 別 損 失				
固定資産売却廃棄損	283	308	25	521
減 損 損 失	-	2,144	2,144	2,356
投資有価証券売却損	4	338	334	345
投資有価証券評価損	12	80	67	92
連結調整勘定償却額	575	1,944	1,368	1,944
特別退職金	11	258	246	296
製品保証損失	-	-	-	884
棚卸資産整理損	3	34	31	997
事業再開発費用	436	29	406	66
そ の 他	111	297	185	934
計	1,438	5,435	3,996	8,440
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	14,362	9,674	4,687	12,863
法人税、住民税及び事業税	4,105	1,957	2,147	4,059
法人税等調整額	1,164	1,743	579	978
少数株主利益	724	136	588	-
少数株主損失	-	-	-	373
第3四半期(当期)純利益	8,368	5,837	2,531	8,199

四半期連結貸借対照表

日清紡

(単位：百万円)

	当第3四半期末 17.12.31現在	前 期 17.3.31現在	増 減	前第3四半期末 16.12.31現在
資 産 の 部	497,893	370,168	127,725	367,908
<u>流 動 資 産</u>	<u>169,860</u>	<u>142,586</u>	<u>27,273</u>	<u>138,482</u>
現金及び預金	28,619	35,012	6,392	26,634
受取手形及び売掛金	76,560	61,668	14,891	63,268
棚卸資産	57,168	40,407	16,760	42,939
その他	7,511	5,498	2,013	5,638
<u>固 定 資 産</u>	<u>328,033</u>	<u>227,581</u>	<u>100,451</u>	<u>229,426</u>
<u>有 形 固 定 資 産</u>	<u>124,590</u>	<u>99,781</u>	<u>24,809</u>	<u>101,382</u>
建物及び構築物	50,577	41,828	8,748	41,614
機械装置及び運搬具	40,954	33,829	7,124	33,488
土地	25,583	19,804	5,778	20,066
その他	7,475	4,318	3,157	6,213
<u>無 形 固 定 資 産</u>	<u>5,711</u>	<u>1,351</u>	<u>4,360</u>	<u>892</u>
連結調整勘定	3,967	464	3,502	892
その他	1,744	886	857	-
<u>投資その他の資産</u>	<u>197,731</u>	<u>126,448</u>	<u>71,282</u>	<u>127,150</u>
投資有価証券	192,143	122,811	69,332	123,516
その他	5,587	3,637	1,950	3,634
資 産 合 計	497,893	370,168	127,725	367,908

	当第3四半期末 17.12.31現在	前 期 17.3.31現在	増 減	前第3四半期末 16.12.31現在
負 債 の 部	211,039	141,886	69,153	141,270
<u>流 動 負 債</u>	<u>113,962</u>	<u>80,322</u>	<u>33,639</u>	<u>77,640</u>
支払手形及び買掛金	33,866	25,154	8,712	25,773
短期借入金	58,950	38,194	20,755	38,192
その他	21,146	16,974	4,171	13,673
<u>固 定 負 債</u>	<u>97,076</u>	<u>61,563</u>	<u>35,513</u>	<u>63,630</u>
長期借入金	10,656	9,908	747	11,388
繰延税金負債	52,224	27,518	24,706	27,897
退職給付引当金	25,208	15,036	10,171	15,733
その他	8,987	9,098	111	8,610
少 数 株 主 持 分	20,901	5,510	15,391	5,617
資 本 の 部	265,952	222,771	43,180	221,021
資 本 金	27,587	27,587	-	27,587
資 本 剰 余 金	20,448	20,446	1	20,448
利 益 剰 余 金	141,272	135,446	5,825	133,095
その他有価証券評価差額金	78,409	42,691	35,718	42,992
為替換算調整勘定	1,327	3,039	1,712	2,773
自 己 株 式	438	361	76	329
負債、少数株主持分及び資本合計	497,893	370,168	127,725	367,908

セグメント情報

日清紡

1. 事業の種類別セグメント情報

(1) 当第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	繊維事業	プレキ製品事業	紙製品事業	化成品事業	ILKTRONICS製品事業	不動産事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	60,731	42,134	21,481	26,964	26,175	3,555	15,875	196,918	-	196,918
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1	2	8	501	0	358	1,041	1,914	(1,914)	-
計	60,732	42,137	21,489	27,466	26,176	3,914	16,916	198,833	(1,914)	196,918
営業費用	59,793	37,910	20,313	26,891	25,942	1,961	17,766	190,580	(1,372)	189,208
営業利益又は損失()	939	4,226	1,176	574	233	1,952	850	8,253	(542)	7,710

(2) 前第3四半期(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	繊維事業	プレキ製品事業	紙製品事業	化成品事業	ILKTRONICS製品事業	不動産事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	60,770	40,995	21,572	25,590	12,095	3,730	16,790	181,545	-	181,545
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	-	4	544	0	323	1,044	1,916	(1,916)	-
計	60,770	40,995	21,576	26,135	12,096	4,054	17,834	183,462	(1,916)	181,545
営業費用	60,342	36,132	20,322	25,536	12,267	1,986	18,781	175,370	(1,013)	174,356
営業利益又は損失()	427	4,863	1,253	598	171	2,067	946	8,092	(903)	7,188

(3) 前期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	繊維事業	プレキ製品事業	紙製品事業	化成品事業	ILKTRONICS製品事業	不動産事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	82,163	54,306	28,584	34,199	16,843	4,945	22,378	243,421	-	243,421
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	7	-	9	708	0	435	1,230	2,392	(2,392)	-
計	82,171	54,306	28,594	34,907	16,844	5,380	23,609	245,813	(2,392)	243,421
営業費用	81,953	48,047	26,893	34,084	16,693	2,643	24,625	234,941	(1,171)	233,769
営業利益又は損失()	217	6,258	1,700	822	151	2,736	1,016	10,871	(1,220)	9,651

(注)事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品の名称

1. 事業区分の方法 製品の種類別区分によっている。

2. 各区分に属する主要な製品の名称

繊維事業 綿糸布、化合繊維糸布、ILKTRONICS製品、衣料品など

プレキ製品事業 摩擦材、ブレーキパッド、アンチロックブレーキシステムなど

紙製品事業 家庭紙、洋紙など

化成品事業 ウレタンフォーム、プラスチック成型加工など

ILKTRONICS製品事業 電子部品、電子機器など

不動産事業 ビルの賃貸、ショッピングセンターの賃貸など

その他事業 ILKTRONICS製品など

3. 営業費用のうち、当第3四半期において消去又は全社に含めた配賦不能営業費用は563百万円である。

なお、前第3四半期及び前期の消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はそれぞれ924百万円、1,245百万円である。

(事業区分の変更)

従来ILKTRONICS製品事業はその他事業に含めていたが、当該事業区分の重要性が増し、今後もこの傾向が予想されるため、当第3四半期より区分して表示することに変更した。なお、前第3四半期及び前期実績も変更後の事業区分に組み替えて表示している。

2. 所在地別セグメント情報

(1) 当第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	ア ジ ア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
.売上高及び営業損益 売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	167,439	19,855	9,623	196,918	-	196,918
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,259	4,218	160	7,638	(7,638)	-
計	170,699	24,074	9,783	204,557	(7,638)	196,918
営 業 費 用	165,593	21,609	9,115	196,318	(7,110)	189,208
営業利益又は損失()	5,105	2,464	668	8,238	(528)	7,710

(2) 前第3四半期(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	ア ジ ア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
.売上高及び営業損益 売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	157,906	15,744	7,895	181,545	-	181,545
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,200	2,911	3	6,116	(6,116)	-
計	161,106	18,656	7,898	187,661	(6,116)	181,545
営 業 費 用	155,579	16,626	7,263	179,469	(5,112)	174,356
営業利益又は損失()	5,527	2,030	635	8,192	(1,003)	7,188

(3) 前期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	ア ジ ア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
.売上高及び営業損益 売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	212,134	21,026	10,260	243,421	-	243,421
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,146	3,603	3	7,753	(7,753)	-
計	216,281	24,630	10,263	251,175	(7,753)	243,421
営 業 費 用	208,719	22,032	9,431	240,182	(6,412)	233,769
営業利益又は損失()	7,562	2,597	832	10,992	(1,340)	9,651

1. 営業費用のうち、消去又は全社に含めた金額及び主な内容は、事業の種類別セグメント情報注3.と同一である。

2. 従来「その他の地域」に含めていたアジア地域に対する売上高が、全セグメントの売上高の10%以上となったため区分して記載している。なお、前第3四半期及び前期実績も変更後の地域区分に組み替えて表示している。